

「むこうまち」 を 歩こう！

桜の径 コース



向日市文化資料館

〒617-0002
京都府向日市寺戸町南垣内40-1
TEL 075-931-1182

にしむこうこうえん
①西向日公園

阪急西向日駅の東側にある市民の憩いの場です。

ながおかしゅうつじあと
②長岡宮築地跡

鶏冠井町稲葉にある長岡宮の役所を囲む堀の跡で、昭和56年(1981)に国の史跡に追加指定されました。長岡京の遺構としては、地上に残された唯一のもので、文化資料館の常設展示室入口に復元されています。

じせんじ しょうりんじ かみうえのじょうこうえん
③持泉寺・勝林寺・上植野城公園

持泉寺は応永元年(1394)に、南禅寺53世の伯英徳俊大和尚によって開創されたと伝えられる禅宗寺院です。鎌倉時代の木造阿弥陀如来立像が脇壇に安置され、市の文化財に指定されています。勝林寺は持泉寺のすじ向かいにあります。

持泉寺の南側にある公園の場所は、持泉寺に伝わる江戸時代の絵図や大正時代の地形図によれば、昔は堀と土塁で四角く囲まれた竹藪でした。地元では長岡京の頃に蝦夷征討で有名な坂上田村麻呂の屋敷があった場所との言い伝えがありましたが、最近の現地調査によって、応仁の乱の頃の合戦記録に「秋田館」として出てくる中世の館跡ではないかと考えられています。

むこうじんじゃおたびしょ
④向日神社御旅所

上植野集落の中心にあり、毎年5月のおまつりに、向日神社からご神体を乗せた鳳輦が、鶏冠井の「芝の斎場」を経てこの地に渡ります。3日間は上植野の当番の宮座がお守りし、還幸の日にはすべての氏子地区をまわり向日神社にもどります。

いちもんばし
⑤一文橋

西国街道が小畑川を渡る地点に架かる橋です。小畑川が暴れ川で、何度も洪水により橋が流されたため、行人から一文ずつ徴収して、橋の架け替えの費用に充てたという伝承から、この名前がつけられました。

れきし みち
⑥歴史の道

西国街道の道筋に、古いたたすまいを残す家並みの景観を生かし、散策道として整備された道です。

せきとうじ
⑦石塔寺

鶏冠井町山畑にあり、日像上人が向日明神前に建てた題目石塔への信仰からおこったといわれる寺院です。

応仁の乱の後、日成上人が現在地に移し、大伽藍を建立して石塔寺と名付けたと伝えられています。毎年5月3日の花まつりに、「鶏冠井題目踊」が本堂で奉納されます。京都府の無形民俗文化財に指定されています。

ちょうどういんこうえん ながおかしゅうちようどういんしだいよんどうあと
⑧朝堂院公園 (長岡宮朝堂院西第四堂跡)

朝堂院は、宮の中央にあって国家的な儀式を行う場所です。長岡京の時代の朝堂院は、東西に四堂ずつ、計八堂からなっています。西側の4番目に当たる「西第四堂跡」は、昭和57年(1982)の発掘調査により確認されました。平成4年(1992)に国の史跡に追加指定されました。

ながおかしゅうほうどうあと
⑨長岡宮宝幢跡

大極殿の前面には石敷の広場があり元旦の朝賀には、7基の宝幢(ほうどう)というのぼり旗が立てられ、儀式をもりあげました。その旗を立てた跡です。

だいいりこうえん ながおかしゅうだいいりないかくつじかいろうあと
⑩内裏公園 (長岡宮内裏内郭築地回廊跡)

鶏冠井町荒内にあり、天皇の住まいである内裏を取り囲む内郭築地回廊の跡です。初め内裏は別の場所にありましたが、遷都から5年後に大極殿の東側に当たる現在地に移されました。昭和48年(1973)に国の史跡に追加指定されました。

きたしんきょうじ
⑪北真経寺

鶏冠井町御屋敷にある日蓮宗の寺院で、このあたりは中世鶏冠井村の中心で、もとは真言宗の真言寺がありました。鎌倉時代末期に日像上人の布教により、村人のすべてが日蓮宗に改宗し、真経寺として信仰の中心となりました。江戸時代には僧徒の学校である檀林が置かれ、現在の本堂は当時の講堂にあたり、京都府の登録文化財となっています。

だいくでんこうえん ながおかしゅうだいくでんあと しょうあんでんあと
⑫大極殿公園 (長岡宮大極殿跡・小安殿跡)

向日市鶏冠井町に1200年以上も前の建物の名前「大極殿(だいくでん)」が今も地名として残っています。桓武天皇が政治を司ったところが「大極殿」で都の中で最も重要な場所です。「小安殿(しょうあんでん)」は、大極殿の後ろの建物を意味し「後殿(こうでん)」とも呼ばれています。昭和39年(1964)に国の史跡に指定され、現在、大極殿公園として市民の憩いの場となっています。毎年、11月1日には長岡京遷都を記念して「大極殿祭」が行われます。

こうりゅうじあと
⑬興隆寺跡

16世紀終わり頃に開創された日蓮宗寺院です。豊臣秀吉の庇護を受け、江戸時代には広い境内に大伽藍を持つ大きな寺院でした。明治8年(1875)に廃寺となり、現在は土堀の跡と石碑、その奥の竹藪のなかに歴代住職や古い檀家の墓地があります。

みなみしんきょうじ
⑭南真経寺

鶏冠井町大極殿にある日蓮宗の寺院で、鶏冠井集落の中にあつた真経寺が檀林となったため、村民の信仰の場として、新たに江戸時代初期にこの場所に建立されました。寛永19年(1642)の棟札を持つ開山堂や、本堂は京都府の文化財に指定されています。

せっぽういし
⑮説法石

日像上人がこの石の上で西国街道を行き交う人々に説法をしたといわれています。

きたやまいせき
⑯北山遺跡

標高約55mの向日神社境内にある、弥生時代の高地性集落。土器や石器と共に、方形周溝墓も発見されています。

むこうじんじゃ
⑰向日神社

社伝によると奈良時代、養老2年(718)の創建と伝えられています。応永25年(1418)に造営が始まり、応永29年に上棟された本殿は、室町時代の『三間社流造』(さんげんしゃながれづくり)という建築様式で国の重要文化財に指定されています。また同神社所有の「紙本墨書日本書紀神代紀下巻」も国の重要文化財に指定されています。

もといなりこふん
⑱元稻荷古墳 (国史跡乙訓古墳群の一基)

古墳時代前期(3世紀末)の全長約94mの前方後方墳で乙訓地域の最古級の古墳です。埴輪の原型となる特殊壺形土器や特殊円筒埴輪、刀剣類、斧、土師器の壺などの出土品があります。

すだけじゅうたく
⑲須田家住宅

寺戸町西ノ段にあり、屋号を「松葉屋」といい、明治30年代まで醤油の製造販売を営んでいた商家です。西国街道と愛宕道(物集女街道)の分岐点にあります。京都府の有形文化財に指定されており、将来にわたり保存するため半解体修理が施されています。

むこうしぶんかしりょうかん
⑳向日市文化資料館

常設展示「長岡京の歴史と文化」のほか、特別展や企画展、各種講演会、子ども歴史教室なども行なっています。

〔開館時間〕 午前10時～午後6時
(入館は午後5時30分まで)

〔休館日〕 月曜日
(休日の場合は開館し、直後の平日を休館)
資料整理日(毎月1日/ただし、土・日・月
の場合は次の火曜日)

展示準備期間(不定期)
年末・年始(12月28日～1月4日)
特別警報、暴風警報発表等の場合

※詳しくはお問い合わせください。TEL 075-931-1182

桜の径

約6キロ



- ① 阪急西向日駅東口
- ② 西向日公園
- ③ 長岡宮築地跡
- ④ 噴水公園
- ⑤ 勝林寺・持泉寺
- ⑥ 上植野城公園
- ⑦ 向日神社御旅所
- ⑧ 一文橋
- ⑨ 歴史の道
- ⑩ 石塔寺
- ⑪ 朝堂院公園
- ⑫ 長岡宮宝幢跡
- ⑬ 内裏公園
- ⑭ 北真経寺
- ⑮ 大極殿公園
- ⑯ 興隆寺跡
- ⑰ 南真経寺
- ⑱ 説法石
- ⑲ 北山遺跡
- ⑳ 向日神社
- ㉑ 元稻荷古墳
- ㉒ 須田家住宅
- ㉓ 向日市文化資料館

弘化5年(1848)に建てられた主屋ははじめ長屋門・蔵など7棟が国の登録有形文化財として平成20年5月7日に告示された。質の高い建築をもつ規模の大きな農家



中小路家住宅

西国街道は京都の東寺口を起点として、摂津の西宮に通じる古からの街道で、京から西国に向かう主要幹線道路でした。豊臣秀吉が朝鮮出兵にあたって拡張・整備したことから「唐海道」とも呼ばれていました。

昭和3年(1928)新阪神線として開業。その後、西向日馬車線に住宅が広がった



★ 島坂
785年9月に藤原種継が暗殺されたと云われている所。また「土佐日記」には紀貫之がここを通過して京へ帰ったと記す。

古代の都長岡京の宮跡の一角に遷都1200年を記念して1984年に建設・開館されました。常設展示「長岡京の歴史と文化」では発掘調査の成果をもとに、都に暮らす人々の生活を紹介しています。

江戸時代初期の元和2年(1616)に建てられたこの場所が稲屋も管入った。現存の建物は寛政20年(1708)上棟の貴重な町屋遺構がある。

★ むこうまち ★
向日市の前身は向日町(むこうまち)です。天正20(1592)年8月、豊臣秀吉は西国街道沿いの向日明神前に新町を造ることを認め、当時の京都所司代前田玄以が建設を認める3カ条の定書を下したことがその始まりです。明治以降も乙訓地域の中心として栄えました。最もにぎわった昭和10年ごろの「向日町町並み復元模型」が市民グループの手で作られ、向日文化資料館に展示されています。

★ JR西日本吹田総合車両所京都支所 ★
昭和36年に国鉄の客車操車場として発足し、昭和41年には当時西日本最大の客車・気動車・電車の基地であった

愛宕灯籠
(市内に24基)
バス停

かつてこの地に桜博士として知られた笹部新太郎が「桜苗圃(おうびょうぼ)」をつくり日本古来の桜の品種の数々を育てた。昭和36.7年に名神高速道路の土取り場となり姿を消したが、近年、道沿いに笹部ゆかりの様々な桜が植えられている。